

高校生が役場の仕事を体験

令和6年12月23日から26日まで、宮津天橋高校加悦谷学舎の生徒3人が役場の仕事を体験しました。

この取り組みは、同学舎のキャリア教育「Kayadan. 仕事図鑑」の一環で行なわれたもので、地元のさまざまな職業の方々との交流の中から自分の進路を考える機会とし、進路決定のヒントをつかむことを目的とされています。3人の生徒たちは、産業観光課でA工（人工知能）を活用してまちの魅力を再発見したり、総務課の広報・広聴や防災業務などを体験。その成果として、つばきこども園の「おもちつき」取材し、以下の記事を作成していただきました。

園 総務課 43・9010

● つばきこども園「おもちつき」
ぺったんこー！
よいしょー！

12/24

つばきこども園
で、お正月に向けて「おもちつき」が行なわれました。
園児たちは、実際におもちつきをする前に由来や名前を学習して行事を楽しみにしていました。おもちつきが始まると「よいしょー、よいしょー」という大きなかけ声で盛り上がり、とても楽しそうでした。園児からは「次はいつするの？」と、次回を期待する声がかれました。その後、ついたおもちでもち花を作り上げ、お正月に向けた準備も進んでいました。園の先生は「日本の伝統文化を知ったり経験したりするきっかけになってほしい」と話されていました。



もち花を作る園児たち（撮影：西村）



もちつきをする園児たち（撮影：田村）

【豆知識／鏡もちってなあに？】
鏡もちをお供えする風習は、室町時代から始まったと言われています。鏡もちとは新年の神様である「年神様」をお迎えしたときのお供え物で、飾りのすべてに意味があります。2段の丸もちが太陽と月を表し、「福が重なる」「円満に年を重ねる」という意味があります。
（農林水産省ホームページより）

この記事は、
わたしたちが書きました！



シャッターチャンスを狙うわたしたち

こども園を訪れ、取材させていただきました。園児たちの方から明るく話しかけてくれ、楽しい時間を過ごすことができました。もち花など、私自身が知らなかったこともあって新しく学びました。また、初めて本格的なカメラで撮ってみて、難しい部分もあったけどやりがいを感じました。写真でその場の雰囲気を感じられていたらうれしいです！

宮津天橋高校加悦谷学舎
にしむら 西村れい（2年）

取材させていただくことに加え、私たちもおもちつきを体験したり、園児たちと一緒に過ごしたりしました。取材では情報を集めることやその場の様子をどう伝えるのかという点で少し悩みましたが、積極的に取り組みました。おもちつきでは、園児たちが「お姉ちゃんががんばれー！」と声をあげてくれて、温かさを感じました。仕事体験は良い経験になったし、楽しい時間を過ごすことができました。

宮津天橋高校加悦谷学舎
たむら 田村優有（2年）

まだ使えるものは捨てずに再使用へ

無料交換会「ちょこっとリユース」 園 地球温暖化対策室（農林環境課内） ☎ 43-9023

● 持ち込み・引き渡しの件数

（単位：件）

区分	令和6年度	令和5年度	差し引き	備考
持込件数	578	497	81	
町内	578	497	81	
町外	—	—	—	町外の方の持ち込みは不可
持込件数	670	600	70	
町内	547	517	30	
町外	123	83	40	

※ 町外の内訳・・・宮津市（37件）、京丹後市（77件）、福知山市（3件）、綾部市（3件）、伊根町（2件）、京都市（1件）

● 持ち込み・引き渡しの量

区分	令和6年度			令和5年度		
	持込量 [kg]	引渡量 [kg]	リユース率 （※1）	持込量 [kg]	引渡量 [kg]	リユース率 （※1）
食器類	5,327	4,750	89.2% (89.5%)	3,681	3,613	98.2% (98.2%)
衣類	1,987	1,983	99.8% (100%)	1,664	1,136	68.3% (100%)
工具	14	14	100% (100%)	47	47	100% (100%)
古本	281	280	99.5% (99.5%)	156	56	36.0% (100%)
家具	1,635	1,179	72.1% (80.7%)	2,230	1,375	61.7% (61.7%)
玩具	727	636	87.5% (87.5%)	423	362	85.6% (85.6%)
雑貨	1,683	1,655	98.4% (98.6%)	1,006	905	90.0% (90.0%)
合計	11,657	10,500	90.1% (91.5%)	9,208	7,496	81.4% (88.3%)

※1・・・「リユース率」と「再資源化率」を足した割合



① 多くのリユース品が並ぶ
旧与謝小学校体育館
② リユース品を手取る来場者

与謝野町では、まだ使える家庭の不要品を捨てずに再使用するリユース品として、無料で引き取りまたは希望者へお渡しする無料交換「ちょこっとリユース」を、令和6年10月18日～27日の10日間、旧与謝小学校体育館において開催

しました。
今回で3回目となる取り組みで、期間中は町内外から多くの参加者にお越しいただき、再使用につながる機会となりました。また、初の取り組みとして、10月26日・27日には、家庭などで手つかず食

品を持ち寄ってもらい必要とされる団体や施設に提供する「フードドライブ」を実施。集まった食材（18件／27・1kg）などは、町内の福祉団体に提供するなど、食品ロス削減にもつながることができました。

